

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	国立病院機構の災害対応設備の充実・強化 (独立行政法人国立病院機構施設整備費補助金)		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	国立病院課 国立病院機構管理室		室長：小須田幸夫		
会計区分	特別会計		施策名	IV-1-5 政策医療を向上・均てん化させる				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法(平成11年法律第103号)第46条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立病院機構の災害拠点病院に災害時に備えた自家発電設備の増設、地震等の故障リスク低減など複数系統の自家発電設備を整備することにより、災害対応機能を充実・強化を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	災害拠点病院の指定要件を考慮した自家発電設備の増設や地震等による故障リスク低減のための複数系統の自家発電設備の整備を行うことで、災害対応機能を強化する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	/	/	/	/	5,476	
		補正予算	/	/	/	/		
		繰越し等	/	/	/	/		
		計	/	/	/	/	5,476	
	執行額	/	/	/	/			
執行率(%)	/	/	/	/				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	施設整備についての成果は、整備の完了であり、定量的な成果指標の設定は困難である。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	施設整備についての活動を、定量的な活動指標をもって設定することは困難である。		活動実績 (当初見込み)	人	-	-	-	-
					( - )	( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	- (円/ )		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	事業費等	0	5,476					
	計	0	5,476					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	独立行政法人国立病院機構法第3条に定める国立病院機構の目的については、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	独立行政法人国立病院機構法第3条に基づき、国の医療政策として国立病院機構が担う事業について予算措置されている。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	独立行政法人国立病院機構法に定める国立病院機構の目的を遂行する実効性の高い手段と考えている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	-
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
点検結果	事業の目的や必要性等について精査した結果、現段階では、特段問題はない。		
予算監視・効率化チームの所見			
	国立病院機構の災害対応設備の充実・強化については、災害拠点病院に災害時に備えた自家発電設備の増設等を行うことにより、災害対応機能の充実・強化を図るための事業であり、必要性の観点から優先度の高い事業である。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
	-		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※平成23年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					